

食へ放題など他店にはない独自のサービスが評判の「こはんやこめ八」



人材サービス事業、飲食事業、不動産事業、介護事業、リサイクル事業の5つの事業を柱に、2000年の設立以来右肩上がりの成長を続けるアスケート。設立8年目を迎え、昨年度決算ではグループ連結で売上高30億円を計上。前年対比で約160%増を達成した。08年度はさらに売上高10%アップを見込む。

**アスケート**  
札幌市白石区平和通7丁目北14-39  
☎011-868-8606  
http://www.ask-sr.co.jp

## 人材サービスの担い手 地域1番企業を目指す



斉藤三寛社長

「目先の売上アップにこだわ  
るのではなく、会社全体の財  
務体質の強化とその収益性を  
重視した事業展開を考えてい  
きたい」と斉藤三寛社長。

売上全体の半数を占める主  
力の人材サービスは、人手不  
足とコスト高に悩む農業など  
の第一次産業を中心に展開、  
貴重な労働力の提供と地方産  
業の活性化を担っている。人  
材サービスの拠点数は北海道  
内最大の11店、さまざまな業  
界や地域できめ細やかなサ  
ビスを提供し、北海道全域を  
営業エリアにできるのが強み  
だ。

人材サービスとあわせ、地  
域性や需要を捉えた自社ブラ  
ンド開発も積極的に展開。飲  
食事業部門では、6月20日に  
帯広で「こはんやこめ八」  
をオープンさせ早くも同地域  
の評判店となっている。

また、他社ブランド店舗の  
経営アウトソーシング業やコ  
ンサルティング業などの新規  
事業化にも取り組んでおり、  
同社が持つ店舗経営のノウハウと人材をフル活用できる新  
ビジネスとして期待がかかる。  
07年に持ち株会社制へ移行、  
グループ企業3社（アスケ  
ート・ネクスト・アスケート

パートナイズ・アイエステイ  
サービス）の将来の株式上場  
を視野に入れた、経営基盤の  
確立にも力を注ぐ。社員数は  
100人を超え、本社ビルを  
新しく購入し、今年7月末に  
は豊平区豊平3条3丁目へ移  
転する予定だ。

「企業の成長で重要なのは  
“人”です。そこで働く社員  
と利用していただくお客様を  
第一に考え、地域に貢献する  
企業としての意識を明確にして  
いくことが必要です」と斉藤  
社長。社員一丸となった取り  
組みに、さらなる飛躍が期待  
できそうだ。